

< 申請書記入例 >

※ 申請書の赤太枠線内に、黒又は青のボールペンで記入してください。(消せるボールペン使用不可)
 ※ 誤って記入してしまった場合は、二重線で削除し、わかりやすく記入し直してください。

< 申請者名 >
 必ず申請者ご自身で署名してください。

< C区分の方 >

「お知らせ」の「5 助成額について」におけるC区分の方で、就学支援金の支給額が26万5,000円に満たない場合、又は、判断に迷う場合はチェックしてください。

< 所得の証明書 >
 チェック必須

いずれか1つに、チェックしてください。
 ※配偶者等が単身赴任の場合は、単身赴任者の「所得の証明書」も必要となります。

< 補助・免除 >

「授業料の補助」又は「免除」を受けている方は記入してください。

※黒又は青のボールペンで記入してください
 (消せるボールペンは使用不可)

都外通

(第1号様式) (控えが必要な方はコピーをお取りください) No. _____

東京都知事 殿 申請年月日 令和 6 年 10 月 1 日

令和6年度 私立都認可外通信制高等学校在学学生授業料助成金申請書

下記のとおり申請します。

学校番号	●●●●●●●●	学校名	●●●●●●●● 高等学校		入学年月	令和 6 年 4 月	学 年	<input checked="" type="checkbox"/> 1年 <input type="checkbox"/> 2年 <input type="checkbox"/> 3年 <input type="checkbox"/> 4年 <input type="checkbox"/> その他	寮 在 住	<input type="checkbox"/>
------	----------	-----	---------------	--	------	------------	-----	---	-------	--------------------------

フリガナ	トウキョウ	タロウ	フリガナ	トウキョウ	ジロウ
氏 名	(姓) 東京	(名) 太郎	生徒氏名	(姓) 東京	(名) 次郎
郵便番号	0 0 0 0 0 0	生徒との関係	父	生徒の生年月日	昭和(平成) 20 年 4 月 10 日
フリガナ	チヨダクマルノウチ 3-8-1 シガクマンション 101				
住 所	千代田区丸の内 3-8-1 私学マンション 101				
電 話	自宅	03 - 0000 - 0000	日中連絡先	090 - 0000 - 0000	

C区分 「私立都認可外通信制高等学校在学学生授業料助成金のお知らせ」の「5 助成額について」におけるC区分の方で就学支援金の支給額が26万5,000円に満たない場合に☑をつけてください。(A区分、B区分の方はチェック不要です。)

所得の証明書提出	<input type="checkbox"/>	両親(親権者)2名分 <small>※親権者の1名が単身赴任をしている場合は、単身赴任者の「所得の証明書」も必要となります。 ※生徒が在学中に成人した時点で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合を含む。</small>
	<input checked="" type="checkbox"/>	親権者の内の1名が日本国内に住所を有しない場合(海外赴任) <small>※親権者(節内在住)の「所得の証明書」が必要です。海外赴任者の「所得の証明書」は不要です。</small>
	<input type="checkbox"/>	親権者1名分・離婚、死亡等により保護者が1名のため
	<input type="checkbox"/>	未成年後見人 <input type="checkbox"/> 名分 <small>親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合(未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分) ※未成年後見人が法人である場合は訴訟に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く。</small>
	<input type="checkbox"/>	生徒の生計をその収入により維持している者(主たる生計維持者)1名分 <small>・生徒が未成年だが、親権者又は未成年後見人が存在しない場合 ・入学時点で生徒が成人であったが、主たる生計維持者が存在する場合 ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者が1人、もしくは親権者又は未成年後見人が存在しなかった場合 ・未成年の生徒の保護者又は未成年後見人が存在するが、就学に必要な経費の負担を求めることが困難である場合 等</small>
	<input type="checkbox"/>	生徒本人 <small>親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合であり、成人に達している場合 等</small>

※今年度、授業料に対するその他の補助又は免除を受けている(又は受ける予定がある)場合、以下に記入してください。就学支援金・学校の減免制度は除きます。

補助又は免除を実施している(又は実施する予定がある)組織名称	授業料総額	補助・免除の金額
	円	円

◆上記申請者氏名と同じ氏名を記入してください。

他道府県や区市町村からの授業料の補助又は免除を受けている(又は受ける予定がある)ことを記載しており、その他すべての記載内容は、事実と相違がないことを誓約します。本申請書に虚偽の記載があった場合は、東京都の求めに従い助成額全額を即時返還します。
 また、在学する学校法人に対して、申請者氏名、生徒氏名及び生年月日を提供することに同意します。

署名必須

申請者氏名	東京 太郎
-------	-------

審査欄(申請者は記入しないこと)

所得状況等	課税標準額①	円	A	265,000	取 下 げ 対 象 外 住 所 学 校	非 該 当
	課税標準額②	円		< 304,200		
	①結果	円	B	146,200		
	②結果	円	C	< 154,500		
	①②合計	円				

< 日中連絡先 >
 確認事項がある場合、こちらに優先的に連絡させていただきます。必ず記入してください。

< ご署名 >
 記入必須
 必ず、上部の氏名と同じ氏名(漢字・カタカナ等)で、申請者ご自身で署名してください。

「扶養人数」の確認方法

扶養人数(世帯の構成員)や所得控除の内容により「課税額」が異なります。
 ※区市町村により「課税証明書」の名称・様式は異なります。
 ※「扶養人数」や「寡婦(夫)控除」を表示するには、表示の申請が必要な自治体がありますのでご注意ください。

扶 養 該 当 欄				
控配	特 定	一 般	年 少	老 人
無	1 人	1 人	1 人	0 人

所得控除の内訳	
配偶者控除	¥0
配偶者特別控除	¥330,000
扶養	¥780,000

扶養該当欄 (R6.12.31 現在)
 【特定扶養】19歳以上23歳未満 【年少扶養】16歳未満 【一般(その他)】16歳以上19歳未満、23歳以上70歳未満

個人情報の取扱いについて

1 個人情報の利用目的について

「私立都認可外通信制高等学校在学学生授業料助成金申請書」に記載された情報、住民票及び住民税課税証明書等の添付書類は、私立都認可外通信制高等学校在学学生授業料助成金事業において必要な範囲内で利用します。

2 個人情報の収集目的について

「私立都認可外通信制高等学校在学学生授業料助成金のお知らせ」の「7 申請に必要な書類一覧」に記載されている書類は、申請者の要件を審査するために収集します。

3 在学する学校法人への情報提供について

一次審査を通過した申請者が、二次審査に必要な授業料証明書を在学する学校法人から円滑に取得できるよう、一次審査終了後、同法人に対して、申請者氏名、生徒氏名及び生徒生年月日を提供します。

4 個人情報の管理について

- (1) 収集した個人情報は、関係法令等に基づき、厳重に管理します。
- (2) 収集した個人情報は、当該年度終了後5年を経過後、速やかに消去し、又は廃棄します（令和6年度申請分は、令和12年4月1日以降廃棄）。
- (3) 個人情報の取扱いを他の事業者へ委託する場合は、委託先に対し必要かつ適切な監督を行います。